

放課後等デイサービス及び児童発達支援の支援プログラム

支援において基本とする5領域を全て含めた総合的な支援を致します

① 健康・生活

- ・毎日検温・手洗い・うがいを実施し、基本的な生活習慣を身に着けます
- ・健康・体調確認を行います
- ・食事・睡眠・排泄・着替えなどの生活リズムの安定を図ります
- ・構造化を意識した環境設定をし、視覚的に見通しを持って行動できるようにします
- ・機能訓練の実施により、日常生活や社会生活の充実を図ります
- ・農業体験やクッキングレクレーションを通して、食への興味関心を高め、正しい調理方法や健康な食生活についての学びを深める

② 運動・感覚

- ・トランポリン・バランスボール・平行棒などを使用し粗大運動による姿勢保持や筋力の向上
- ・音楽に合わせて体を動かす遊びや運動(リミック・リズム体操)
- ・ハンモックやブランコ等による感覚統合トレーニング
- ・公園遊びによる筋力の維持・強化
- ・粘土・スライム・寒天遊びを通し、物質の変化と感覚の認知形成を行います
- ・感覚の特性への対応をします
- ・踏み台や滑り止めマットなどを使用し、適正な角度による座位保持

③ 認知・行動

- ・視覚的に「日付」「曜日」「天気」を掲示し把握と日々の確認による認知形成をします
- ・視覚・聴覚・触覚などの感覚を活用して、認知機能の発達を促します
- ・タイムタイマーや音楽を用いて、活動の切り替えを視覚と聴覚で促します
- ・ブロック遊びによる空間把握、想像力構築の認知形成をします
- ・こだわりや偏食への対応
- ・認知の偏りや特性による行動障害への予防及び対応

④ 言語・コミュニケーション

- ・簡単なあいさつや会話などで、今日の気持ちを把握し代弁し言語の表出を促す
- ・絵カードや具体物を用いて言語の習得や自発的な発声の促進
- ・SSTにより具体的な事物や経験と言葉の結び付け、身体的・精神的・社会的訓練をします
- ・文字の読み書きの練習
- ・話すこと以外にも文字・記号・ジェスチャー・絵カードなど様々なコミュニケーション手段を使うことで相手の言葉を理解し、自分の意思を伝えられるよう支援します

⑤ 人間関係・社会性

- ・見立て遊び、つもり遊び、ごっこ遊びを通して自己理解・他者理解を養います
- ・アタッチメント形成により人との関係を築き、安心と安定を図ります
- ・戸外活動により、ルールやマナーを学びます
- ・ルールのある遊びやゲームの集団活動を通して、周囲の人と関り、信頼関係の築き方や感情のコントロール方法を学びます